

夕映えの職分

・登場人物

箕倉（40代） 小学校教諭 6年3組担任

・あらすじ

夕暮れの職員室。小学校教諭の箕倉は、一人残り、運動会のDVDの編集をしている。

箕倉の元に教頭から連絡が入る。報告書に掲載する「最も成果のあった競技」を変更するように迫られる。箕倉は、自身が企画した「全校対抗徒競走」を掲載したい。実際大いに盛り上がり、また箕倉が特別かわいがっている「片山君」が優勝したこともあり、どうしても内容を変更したくない。教頭が反対する理由は、同校の元教諭で、箕倉と因縁の仲である「柳川元先生」が、運動会当日、「全校対抗徒競走」の際に、運動会の内容の抗議に学校まで乗り込んできており、これ以上事を荒立てたくないのだ。「全校対抗徒競走」では、オリンピックの演出を模倣し、メダル授与の後、国歌斉唱を行ったのだが「柳川元先生」はそれに強く反対しているのだ。クレームの為に変更することに納得いかない箕倉だが、徐々に箕倉の柳川元先生に対するハラズメントや、柳川元先生が送ってきたはずの反対署名の隠蔽が明らかになってくる。そこに、片山君の母親からの電話。片山君が帰宅していないという。

さらに、「柳川元先生」が学校まで直接乗り込んでくる。署名を返してほしいと迫る。しかし、既に破棄してしまっている。逆上する柳川に箕倉も負けていない。お互いの教育方針も政治的思想相容れず、互いに引かず、互いに耳を傾けず、全くの平行線だ。

ついには、警察からも電話がかかってきた。箕倉の生徒らが集団万引きをして、保護されているという。その中には、箕倉の溺愛する片山君もいることがわかる。妻からも見放される箕倉。片山君の活躍した「全校対抗徒競走」は、もはや「最も成果のあった競技」とすることはできない。教頭の要望を受け入れ、万引きした生徒の待つスーパーへ出かける準備をする。

日はとうとう暮れてしまっている。柳川先生の言葉に耳を傾けてみようという姿勢を見せる。

「独り芝居用の戯曲である。

すべての台詞や行為は「箕倉」という教師のもの。

台詞の改行には、短い中程度の長さ（ひとこと〜1行程度）相手の台詞が入っている。相手が相槌のみの場合は改行しない。また、相手が長い台詞を話す（概ね2行以上）場合は、2行改行している。

本文

運動会の「よーい、どん」「がんばれー」の歓声とともに、応援歌。
あかりが入る。

日暮れ直前の職員室。

デスクの上にはノートパソコンと、手元に個人用のスマートフォン、少し離れて鞆。

そのほか、事務用電話や、書類など。

窓際の壁にインターフォン。施工当時に何か事情があったのか、やたらと低い位置に設置されていて、長時間話すには腰が痛い。

箕倉がひとり、パソコンに向かって作業をしている。

先ほどの歓声は、パソコンからのものだ。

ほほえましく、映像を見ている。

そこに、携帯のバイブ音。

パソコンの作業を止める。幕開きからの運動会の歓声は止む。

鞆の中から職員用携帯を探して、電話に出る。

1 教員用携帯で 教頭先生と

はいお疲れ様です箕倉です。

まだ学校です。昨日はほんっと、お疲れさまでした。

いえ私は。

DVDの編集です、運動会の。

やれる人いないんですみんなパソコン音痴だから。

実行委員長の責任ですよ。

ちよっと教頭先生ですよ、私を推したの。

教頭先生ですって。覚えてないですか。

会議で、ぼそっと、箕倉先生でいいんじゃないかなっておっしゃったでしょ。

あれが鶴の一声になったんですって。

いえ私もいい機会をいただいたって思いますから。運動会実行委員長からの学年主任ルートがあるのかなあなんてはっはっは。

8時には帰ります。

大丈夫ですって、残業くらい管理してますから。

あまあそれは大丈夫ではないですが。

あれ、ご存じなかったでしたっけ。

出て行ったんですよ。くっくっく。

あ妻が。

お恥ずかしながら。くっくっく。

いや先週ですフレッシュな話ですよ。

突然ですよ。家に帰ったら、居なくなってる。

いえいえまさか出て行ったなんて思わないですから。

帰ってこないからラインして、でも未読のまま。

出ないです。あれどうしたんだろって思うんですけど。

これを正常化バイアスっていうんですね。

あ実家に泊まりだったっけて、余裕でラーメン食いにいきましたもん。

スープがなくなり次第終了みたいな。おかしな店ですよ。

だってスープなくなったらラーメン屋は普通に終了ですよ。ちゃんと需要と供給を見込めよって思いません。

ねえ。その怠慢をなんか希少性の煽りに使うあたりが、気に入らないんですよ。

民間時代の癖ですかね。

それがうまいんですよ。

ああえつと、…塩…かな。…みたいな…味です。

あ、食べてると、ラインの音がしたんですよ。妻からです。

「帰りません。後日連絡しますから」って。以上。

「帰りません。後日連絡しますから」ですよ。…なにこれ、…俳句？戦時中？みたいな。

驚きましたよ。徐々にやばいやばいよってサインがあればわかりますけど突然ですもん。

まあ、どうせ、後日ごめんねえ、ってくるんでしょうけど。

まだ、こないですね。いつなんでしょうね、「後日」って。思わず「後日」の意味をネットで調べちゃいましたよ。

あ、すみません突然の衝撃の近況を。

わかってますよ。運動会の報告書でしょ。

実は…もう仕上げてます！

それは、全校対抗徒競走にしました。

いやいやいやいや間違いない一番の成果ですよ。

パンダンスは、どこの小学校でもやっていますしねえ。

私はずっと反対だったんですよ。

いえいいんですよけどね、散々議論して、やることにしたんですから。今更何もないですけど。

一番の成果がパンダンスってのはどうかと思いますよ。

まず学年抜きで、全校児童の一等賞を決めるって企画にオリジナリティがあるでしょ。合わなくないです。社会の序列を疑似体験するんです。大人になったら否が応でも放り込まれるんですから。

ご覧になりましたよね。最終レース。

無茶苦茶盛り上がりましたよね。

片山君、一等賞の、金メダリスト。

はい、彼、うちのクラスなんですけどね。表彰台で、金メダル授与のとき、号泣してたじゃないですか。感動しませんでした。

ご覧になってないんですか！

まじですか。クラスメイトも一緒に泣いてて。

うわぁそれは惜しすぎますよ。あいつ勉強もできて。すごいわ。うちのクラスは全体的に成績いいですけど、その中でも。また勉強ができてスポーツもできるやつに限って、だいたい良い奴なんですよ。気持ちにゆとりがあるんですかね。そこがちょっとおかつくんですけど。でも、やんちゃな奴にちょっとかいだされてひどい目に合ったときなんて、あいつちゃぁんと、泣くんですよ。

不良グループみたいなのやつらに目つけられて。

…ちょっとあったんです。

あいや、その、報告するほどのことじゃなかったんで。でね、そんなときなんか、挫折を知りましたぁーみたいになちゃぁんと泣くんですあいつ。かわいげあるじゃないですか。え！その振る舞いも完璧なの！って、引きましたよ。

とにかく、DVDのラベルは片山君のメダル授与の写真つかって。報告書の最大の成果は、徒競走による、競争意識と団結力の醸成、ってことにまとめて…。

どこがまずいんですか。

柳川先生って、柳川元先生ですか。

いつですか。

どこにいたんですか。

ごめんなさい意味わからない。なんで柳川元先生が。

それをなんで柳川元先生が知ってるんですかね。

理解出来ない。裏の細い路地に路駐して、タスキかけてピラ配りでもしてたんですかね。

迷惑な気持ち悪い警察沙汰ですよそれ。

教頭先生話してすんなり帰ったんですか。

そのせいで教頭先生、片山君の表彰式をご覧になれなかったとか。

はぁ…もうあいつメンタルいってますからね。

それで運動会が中断とかされてたらと思うと、ぞっと。

…だからちょっと待ってください。

いやいやいやほっといたらいいんですよそんなの。なんで私のレポートをあいつの奇行で変更しなきゃいけないんですか。

だからパンダンスは…。

それは教頭先生わかってない。
いや分ってないですって…。

私に実行委員長任せっきりで会議にも出てないからわかんないですよ。説明していいですか。

オリンピックで一等賞取った選手はどうなりますか。

そう、表彰台ですよ。それで…。

はい、金メダル授与。それで…。

いえ馬鹿にしてないですよ。

そう、国歌斉唱。ですよね。で。

拍手ですよ。でインタビュ。凱旋パレード。全部やりましたよね。

わざわざ君が代をこれみよがしに歌わせたわけじゃないです。オリンピック的演出における必然、ごっこですよ。児童らもすっこい盛り上がったじゃないですか。

ご覧になってないんですか！

でしたねみません、あいつ！もう！。え、じゃなんですか、君が代の代わりに校歌でも歌えとでもいうんですかね。

馬鹿じゃねえの。たちまち茶番みたいになりますよ。取り合う必要ないです辞めた教師のことなんて。

社会性がないというか、協調性がないというか。あいつ絶対まだ無職ですよ。だって昼間に運動会の妨害に来れるんですよ。まず奥さん可哀そうですね。

学校の事務用固定電話が鳴る。

私のところは：後日戻ってきますから。

あぁなってますね。いいですよ、この時間の電話なんてロクなことないですから。出ます出ます出ます出ます。ちよっと、また電話しますよ。

ぜんぜん納得できてないですもん。

一旦失礼します。

携帯を切るも、事務用固定電話を取らないまま、待つ。

待っても電話は切れない。

しっこい！

もうしばらく待ってみる。が、鳴りやまない。

やむなく、事務用固定電話を取る。

2 事務用固定電話で、保護者と

はい、泉丘小学校です。

全員下校してますよ。どうされました。

ああ、塾とか習い事とかでは。

お友達の家とか。

そうですね。心配ですね。

ちょっと道くさしてるだけじゃ：

しないんですね。

携帯とか持たせてないんですか：

あ禁止ですはい禁止です。

恐れ入りますが、クラスとお名前もう一度ゆっくり教えていただいていいですか。

6年3組！お名前は。

だからもう一度。落ち着いてください。

あっ。すみません、私、箕倉です。担任の。いやそれはほんとご心配ですね。

いえいえこちらこそ。今日はですね、終わったらすぐ帰りましたよ。あっ。

撮影しました。校内の報告書に写真を使わせていただくのに。

運動会です。でも、10分くらいです。

いつもは、何時頃ご自宅に。

でも、六年ならこのくらいの時間…。

いえいえ。そういう意味でなくて。

皆とも仲良くやっていますし、どちらかというところ、みんなを引っ張っていくタイプですから。

ご自宅ではなにか、いつもと様子違ったとか。

いつも通りですね。友達も、多い方だと思いますし。いわゆるスクールカーストの上位みたいな、はっはっは。

そうですね。お母さんも、もし何かわかったら、お電話ください。

いえいえ、まだしばらくは学校におりますので。

はい。はい。失礼します。はい。

電話を置く。大きいため息。

教員用の携帯で電話をかける。

3 教員用携帯で 教頭先生と

箕倉です。

先にちよっといいですか、たいした話じゃないんですが。

児童がひとり、まだ帰宅してないみたいなんです。

ええ。お母さん曰くは、いつもは遊びに行っても、必ず18時には家に帰るルールになっ

てて、今まで破ったことがないそうなんですけど、もう19時だからって。

といっても1時間だけですし。

それが、私のクラスです。

男子です。

あの、片山君なんですよ。
あの片山清吾君です。金メダリストの。
といってもまだ19時ですから。お母さんちょっと頭おか、おかしくはない。
なんというか、エキセントリックじゃなくてヒステリックじゃなくて、なんというか、い
っぱいいっぱいで焦っちゃって。
でもですよ、たかが19時で、もう6年ですよ。片山君ですよ。心配しすぎですよ。
確かに心配ですよ。
お母さんが心当たりあるところに連絡してみますって。
はいそれまでは学校に残ってますので。
はい、大丈夫ですよ。
：いいですよ。
はい。

教頭先生あのですね、むしろ私が被害者なんですよ。目の敵みたいにされて。
仲がどうのこうのじゃなくて。
あいつは、妬んでるんです私のことを。
クラスの成績ひとつとっても、私のクラスは学年断トツですし。あいつのクラスは常に下
から数えた方が早い。というかだいたい最下位でしたね。文化祭でも、こう良かったねー
っていわれるのは、だいたいうちのクラスでしょ。
民間出身の私のやりかたがそもそも気に入らないですよ。
しょっちゅうぶつかってましたもん。でも、残念ながら私が結果出しちゃった。だからです
よ。

え、そこまでですか。ちょっと、怖いんですけど。
身に覚えなんてないですよ。
連絡っていったって、特に。辞めてますし。
ないですよ。
ないです。：あいや、どうかな。
メールですか。ああそういえば来てた気がします。学校のアドレスに。柳川元先生から、
あっ！来てました。
あまりにもとるにたらない内容だったんですっかり忘れてました。
：申し訳ございません。
はい。それはもう。私の判断がまずかったと。まさかそんな行動にでるとは。
いや、消してはないと思いますから。
ちょっとまってくださいね。

パソコンを操作し、メールを見つけ出す。

まあ、一応、あるはありました。
長いですよ。後で送っておきますから。

あいや、今読みます。いいですか。

メールを読む。

：箕倉先生 ご無沙汰しています。柳川です。在職中は大変お世話になりました。お陰様で、こうして時間ができて、自分が何をしなければならないのか、はっきりしました。運動会の実行委員長に任命されたそうですね。おめでとうございます。運動会の企画の中で、徒競走の表彰式で君が代の斉唱を行うことを企画しているということもお聞きしました。驚きました。お分かりの事と思いますが、私は猛烈に反対します。入学式卒業式もまったくもって反対ですが、なぜあえて運動会まで。不用意な前例をつくらないでいただきたい。「君が代」というのは大日本帝国憲法時代に「天皇の治める御代」の意として国歌となり、その体制のもと、かの戦争を引き起こしました。戦後現代においても平成11年に小淵内閣により、国旗国歌を日の丸君（くん）…、日の丸君（くん）…、あ、日の丸君が代と定めた際に、君が代の「君」とは、日本国及び日本国民統合の象徴である天皇と解釈するのが適当であるとの答弁しています。戦前戦後変わらず、君は、象徴であるうが「天皇」であり、「主権者たる国民」ではありません。天皇主権と侵略戦争のシンボルとして徹底的に利用されて来たという歴史の事実を蓋をして、真綿で首を締める様に徐々に国民主権、平和主義、基本的人權の尊重を形骸化させるやり口に、教育現場として、手を貸してよいのですか。決まったことだからというだけで考え行動することを怠り、麻痺していることにお気づきですか。学校、校長や教頭、ご自身の評価のために、どこまで腐るつもりですか。子供たちは純粋です、従順です。それを逆手に取り、集団主義を植え付けることに手を貸していることにを、先生は自覚しているはずですよ。私はそれを看過できません。これは元教員としてでなく、一市民としてです。署名も、…：うわあ。集めようと思ってるみたいですね。

：はい、だいたい、以上です。100回位聞きましたよこの話…
100回は聞いてませんけど。

ほんと困った元先生です。世の中が自分の考えどおりにいかなきゃ気が済まないんですよ。だからメンタル崩して辞めなきゃいけないんです。関係ありますよ。お前の学校じゃねーよって。というか、そもそも辞めてますしねあいつはすみません。伝えておけば良かったですね。あまりにつまらない内容だったんで、思わず、スルーしちゃいました。はっはっは。えーと、それは。え、このメールを教頭先生にですか。いやー、それは。

いちおうほら、信書っていうのですか、私宛のあれで。個人情報ですし、いいんですかね、よくないですよね…
いいか、いいんですかね。えええええ。じゃ、あとで、はいすぐに転送します。

あ、それならそれでちょっと、今の内容ですけど、要約しすぎたというか、端折りすぎたところがあるので、転送する前に、先にお伝えしていいですか。

：最後の、署名集めようと思えますって、いうところ。

実際は、要は、集めて、送るところまで、考えて、あ、やったみたいですね。はい、どうも、読む限りは、署名を学校宛に、送ったらしくて。あ、ちょっと端折らず、読んでみますね。そのところ原文のまま読みますよ。

メールを読む

私はそれを看過できません。これは元教員としてでなく、一市民としてです。署名も集めました。150人分あります。時間がなかったので150人だけですが、本当はもっと集めることができます。これは、学校宛に発送します。お受け取りいただき、再考することを切に願います。再考いただけない場合は、…箕倉先生が私に行った行為について、然るべき対応を取らせていただきます。

ということですよ。

ああ、どうでしょうね、まだ届いてないような。特に…

あああっ！ひよっとして。

いえ署名と言うか、なんかの雑な名簿のみたいな。署名といえなくもないものが。

…それが、どこ置いたかな。

あああつ、捨てましたね。

というか、シュレッダーを。

…ああい、あの、隠ぺいというわけじゃなくて、個人情報だったので、ちょっと、びっくりして。

…本来なら真っ先に教頭先生に報告を。

申し訳ありません。ほんとうに、驚いてしまって、個人情報が沢山あって、保管というわけにいかず、シュレッダーの方が良いかとひよっとしたら誤った判断…

はい完全に謝った判断を。

いえ私の単独の犯行です。判断です。

申し訳ありません。

ほんとそうです。「然るべき」の意味を思わずネットで調べちゃいましたもん。

それが、全く身に覚えがなく。

そりゃ、考え方の違いとかで、ぶつかることはありませんが。

子供じゃないんですからさすがに。

同僚同士ですから。ハラスメントってのにはなりませんよ。

気を付けます。

はい。ご心配おかけして申し訳ありません。

それ運動会の時ですか。

どういう意味ですか。

学校に対してですか、私に対してですか。

なんでそんなに私だけ目の敵にされなきゃいけないんですか。学校行事で君が代を歌わせているのは私でなく、学校ですよ。文科省ですよ。言いやすいところに文句を言ってるんですよ。せこいやつだよ。ほんっと、今度来たら、ボロカスに言ってやりますよ。ホントすみません、教頭先生まで巻き込んでしまっただけ。

インターフォンがなる。箕倉、それを気にする。

：すみません聞いてます。
今、校門のインターフォンが鳴って。
片山君かもしれない。
出てみますね。すみません。
また。はい。

携帯を切る、置く。

腰をかがめ、インターフォンに出る。

4 インターフォンで 柳川元先生と

はい。職員室です。

：えっと、どちらさまでしょうか。

声色を変える。

：箕倉は、えっと、ちょっと、今日はもう失礼してまして。
私は、えーっと、まだ下校しない児童の件で、たまたま残っている担当者です。箕倉先生はもう、お帰りになったと思います。
そんなこと嘘ついてどうするんですか。
車って、私の車ですか。私のじゃなく。箕倉先生の車ですか。
ああなるほどなるほど。念のため確認しますから少しお待ちください。

インターフォンを保留にする。

窓からのぞくが、すぐに身をひそめる。

携帯をかける。

5 教員用携帯で 教頭先生と

大変です。さっきの、インターフォン。

柳川先生です。

知りませんよ。学校まで来たんですよ。いま、まさにいま、そこ、校門の前に居ます。私の車があるって。だから私が居るって。勝手に決めつけて。いますけど。ですよね。このままいいですか。

深呼吸を一つ。

インターフォンに向かい。

6 インターフォンで 柳川元先生と

引き続き、声色をより明確に変えて。

箕倉先生はいま、探しましたが、校内には見当たらない……目が合う？

わたしと。

あ、箕倉先生とですか。ああ……それはおかしいですね。

だから嘘ついてないっていつてるでしょ。少々お待ちください。確認して参ります。

携帯を手取る。

教頭先生……

携帯は切れているようだ。

逡巡しつつも意を決し。

はい、お待たせしました。変わりました箕倉です。何のことですか。

……さっきのは遅番担当の担当の新人の事務員です。言えませんか。個人情報ですよ。

駄目です。部外者ですよあなた。何のご用ですか。まだ仕事中です。

さあ1時間以上はかかるんじゃないですか。待たなくていい。話すことないです。

あなたにあっても私にはないんだって。申し訳ないけど、切りますねごめんくださいませ。

インターフォンを置く。

と、すぐに、インターフォンが鳴る。出る。

(以降の長いやりとりは、箕倉は、しゃがんだりかがんだり、腰と足の負担と戦いながら、続く)

いい加減にしてくれないかな。警察呼びますよ。

柳川先生、あなた病気ですよ。

心配していつてるんです。

普通の人はこんな時間に学校に乗り込んできたり、運動会の日にも来たんですよ。署名集めたり、しませんよ。

ちゃんと通院してるんですか。休職中は？

今は？

行かなきゃだめですよ。心の病ってのはね、腰痛みたいなもんなんです。一生付き合っていくんです。再発しないように腹筋と背筋を鍛えて、無理かけないように注意して、それでも痛くなったときは、ちゃんと休んでお薬飲んでちゃんと養生するんです。

経験談です。

今の先生はいうなれば腰痛が発生しているときなんです。わかりますよ声の雰囲気です話している内容で。

本当です。私だって全部が全部会社が悪いって思い込んでしまっただけ。被害妄想です。だからある意味先輩としてね。腰痛仲間の。

：ほんとそんな風に。

でもちゃんと休んだら、大丈夫になりましたよ。

はあ？私が柳川先生を。

なにおっしゃってるんですか。

いつの話をしてるんですか。

それは謝ったじゃないですか。

それも謝りました。

それは私じゃありませんそんなことするわけないでしょ。

だからそれは誤解だと説明しましたよね。

それは忘れていただけです。人間ですからミスはありますよね。

盗むわけないだろいい加減にしろ。

：先生私に個人的な恨みでもあるんですかあるんですね。

ちよっとまってくください。私にどうしろっていうんですか。恨みを晴らしに来たんですか。

どこでも出るとこ出たらいいじゃないですか。構いませんよ。

出るとこ出ないでいましょうよ。話聞きますから。

確かにね、私と先生とは上手くいっていなかった。仲良くはなかった。だからって、世間でいういじめみたいなことをした覚えはないです。ほんと誤解ですよ。

なんですか、脅しですか。

…署名って。

え、あああれのこと。

はいはいちゃあんと受け取りましたよ。

なんで返さなきゃいけないんですか。

でも、急に返してほしいといわれても。どうしよう。

…いや。結構難しいですね。

「あれは、送り届けられた時点で、いわば、もらった、みたいな。もうこちらの所有物ですから。」

もちろん、はい。…えっと、どこだっけ。

ええ、提出というか、お見せしました、と、ニアリーイコールな、状態ですね。

あそうだ、そういうことなら、名前言ってくれたら、その、消したいって言っている人のお名前、こっちで、消しておきますよ。

そこまでなくても。こっちで消しておきますから。責任をもって。

いやほんと、削除するって意味では、もう、かかってない信頼を私に置いてください。

ね、この辺で、どうですか。

興奮しない怖いじゃないですか。

部外者を入れられるわけじゃないでしょう。

出られないの。児童の両親からの大事な電話待ってるんです。

先生あのね、落ち着いて聞いてくださいいね。

落ち着いて。頂いた署名なんですが。

実はこちらで。

…適切に処分を。

いくなれば、破棄させていただきました。

…拝見しましたよ。拝見して、はい、なるほどと。了解と。市民の声だと。理解しました。

だからって一市民の…

150人の市民の声だけじゃ…

何人集めたらという問題じゃないんです。うちは私学です。市民の声かんだか知らないけどそういうものに干渉される筋合いはない。だいたいいろいろな考えの人がいるでしょ。

ないもんはないんだから。

お手上げですよ。お互い。

ないから。

なんであなたの意見だけがまかり通ると思った。

現に署名から名前を消してほしいって人がいらっしまったんですよ。

そういうことですよ。知人友人親類の義理で書いたけど、怖くなったんですよ。

そりゃ怖いですよ。先生みたいに、なんか、もう、猪突猛進の、君が代って時点で君が代！って人らといっしょくたにされたくないですよ。

そんな風に無理矢理集めた署名で学校の方針を変えられますか。
なら学習指導要領を変えられますか。

運動会だって学校行事です。

だからさ、ぶっちゃけ我々のような二流の私学は特に。
私学だからこそでしょ。

わかるでしょう。

だから、そういうことで所謂お上のものにね、歯向かうことは損なんですよ。
学校が損をするとうなりませんか。

めぐりめぐって児童らが損をするんですよ。児童に損させられないですよね。

損するのは、なんというか、いろいろな局面で。薄く広く。損なんです。歌わないとちよつと損、歌うとちよつと得、歌う歌わないで、ちよつと損とちよつと得が変わるんですよ。ちよつととちよつとでも重なるとそのこの損得の落差になりますよ。

たかが、君が代ですよ…

たかがじゃない。たかがじゃないけど、ま、なんというか、私に言わせれば、ま、もう、言葉選ばずに言えば、たかがです。

私はね、そういう意味で、卒業式も入学式も、もちろん歌った方が良いと思ってます。誰も今時そんな昔々の戦争のことを想像したりしません。あなただけです。

歌うことになってるから歌いましょってだけです。ブンブンブンといっしょですよ。

うちの学校だけブンブン歌いませんっ！！と言ってたら頭おかしいでしょ。

屁理屈じゃあない。それくらい訳分らないこと言ってるんですあなたは。

子供らを巻き込んでるのはあなたの方です。

1分で終わる歌ですよ。そのまま歌えば何事も起きないものを、いちいちややこしくして。

そもそも私ら日本人です。日本人が日本の国歌歌って何が悪いんですか。

日本って国は、組織は、私らを苛めるためにあるんじゃない、守るためにあるんです。

そうですかね。あなたは、休職の間、傷病手当もらってますよね。守ってもらってますよね。この国の仕組みに。

そのありがたいお国の歌ですよ。

どこの国だって国旗国歌はあるでしょ。

みんなで日の丸君が代と決めたんだから。

歌うのもルールで決めたんです。

ひとりひとり好き勝手やるわけにいかないからルールがあるんですよ。そりゃルールに全員が賛同できなくても、みんなで決めたルールでしょ。

だって、みんなで決めた人が決めたんだからそれはもうみんなで決めたルールですよ。

はいそれでも歌わせます守りますよルールですから。

だったら変えたらいいじゃないですか。変える権利はあるんですから。ルールが気に入くないから守らないってのは、わがままでもんじゃないですか。

なら人を変えたらいいんじゃないんですか。そういう仕組みありますよね。

ルールを守ってる私らに文句を言うのはおかしいよ。まず自分がルール守ってから言えよ。

悪いのはあなたですよ。みんなできめたルールを守らないんだから。だからお宅のクラスはあるふうになるんじゃないの。

うちは学年トップですけど。私思うんですけどね。おたくのクラスの児童不幸ですよ。おたくが担任だから成績わるいってことになりますよ。

屁理屈いわないですよ。私だってそこまではできないですよ。

そりゃしょうがないんじゃないですか。そうしないと残りの95%がじわじわと負担させられるんですよ。

ええそれが私のやり方です。

間違っていないと思ってます。

あのね、目的は、より多くの子供たちが幸せに大人になることなんです。

そのために、一番いい方法を選択するんです。

別に民間流のやりかたがいいって思ってやってるわけじゃない。

合ってなくない。

実際うちのクラスはなんにも問題が起きてない。何かありましたか。

それは裏になにかあるって意味ですよ。表面化って、そういう意味ですよ。

よくそんな、遠回しな言い回しを思いつきますね。

失礼だよ。

はいはいご忠告ありがとうございます。

ちょっと待ってどういうこと。

それうちのクラスの子ですか。

クラスの担任なんだから、自分のクラスのこと気にして何が悪い。

いいですよもう。あなたの言うことは気にしません。

妙な噂流さないでくださいね。

ご心配なく。子供たちはすくすくと育っています。テストだけじゃない。運動、文化祭でも。

あなたのその排除ってなんですか。

鼻屑もしてませんね。みんな平等にあつかっています。

できる子もできない子も等しくってことですよ。

なにじゃ、できない子には一律10点プラスとかしろとでも。

いちいちね、私のやることとか学校の決めたことに反発しないで頂けませんか。

あんたはね、文句を言うことがゴールになってんだよ。

これからはね、秩序と団結による競争力が必要なんです。

容赦ないのが世の中です。国際社会です。

ルールの中で個性は認めます。ルールの中で社会に適合できる子を育てるのが私の仕事です。それが子供たちの幸せにつながるんです。

社会に適合できない子を育てていいんですか。

そりゃ、まがったキュウリが活躍できる世の中は素敵でしょうよ。なんにも反対してないですよ。

現実を見てくださいよ。曲がったキュウリどうなりますか。売れ残りますよね。買ったたかれますよね。世界は変えられないんです。そこに、こう、いるんです。だから、今の世の中で生きていくために一番有利なように、子供を育てるのが役目なんですよ。

自分自身をふり返ってみたらどうなんだ。あなた実際学校やめたよね。通用しなかったよね。やっていけなかったよね。曲がったキュウリぼきっと折れたよね。だからできるだけまっすぐになるように育てるんだよ。

それが子供たちの為になるんだって。

自分が担任したクラス見て見ろってんだよ。かわいそうに。成績悪い、風紀も悪い、さらに途中で担任いなくなってしまうって。

そんなのあなたのクラスだけだろ。

集団主義とかなに、わけのわかんない四字熟語しゃべるなよ。

なんでそういう発想にばかりなるのオタクは。

徒競走ご覧なっただら。

どうだった。

児童たちの。よーい、ドンを待つ表情。

必死に走る姿。自分一人の為じゃないんだ。

クラスの為にやってんの。

だから、あぁいう表情なんだよ。クラスを背負ってんの。

思い出してみるよ。片山君の誇らしげな表情。

固定電話が鳴る

ちょっと電話出ます。

児童のお母さんなんだって。

待たなくていいよ。バカ。

インターフォンを切る。興奮の一方体はつらい。

一度大きく体を伸ばし、電話に出る。

7 事務用固定電話で 警察と

はい。泉丘小学校です。

なにか。

こちらの、教師です。

：え、え。ええ。はい。
もう、校長も教頭も。帰宅しております。
大丈夫ですが。何ですか。

え。どういうことですか。
間違いないんですか。
どこで。

マルエイって、スーパーのマルエイですか。
誰がですか。

ちょっとまってください、10人もいるんですか。

10人が全員万引きをしたってことですか。

10人全員がうちの児童なんですか。

全員がですか。

本当に間違いないんですか。

嘘をついている可能性もありますよね、その予らが。

インターフォンがなる。無視をする。

いまからですか。警察にですか。

はい。

はい。

はい。

：そうですか。わかりました。ありがとうございます。：何時にでしょうか。

はい。大丈夫です。ご迷惑をおかけして本当に申し訳ありません。校長にも連絡して、参ります。

失礼します。

電話を置く。

茫然としている。

インターフォンがなる。無視をする。

携帯を手に取る。

8 教員用携帯電話で 教頭先生と

教頭先生。

：あの。大変なことになりました。

いま、警察から連絡がありました。

はい、警察です。

聞いてください。

：うちの児童が。

2丁目のマルエイで万引きをしました。

保護されました。

それが、10名です。

10名全員が、

うちの児童だそうです！

窃盗団じゃないですよ！

うちの児童らなんです。

インターフォンがなる。無視をする。

全員です。

集団で万引きしたんです。

わかりません。本人らも本当のことを言っているかもわからないそうです。

ただ何名かは、両親と連絡がついて、うちの児童ってことがわかってるそうです。

だから全員かどうかははっきりしないまでも。少なくともうちの児童が、いることは、間違いないです。

とにかく、一度来てくださいということですよ。

いま、お店の人と、警察と、児童らが、マルエイの事務所にいるそうです。

はい、マルエイの。警察署じゃないです。

ご両親にも、いま、順次連絡しているそうです。

お店の人が、学校と両親を呼んで、ちゃんと叱ってもらえれば、いいですよということ。

はい。校長先生に連絡していただけませんか。

八時にマルエイに。

マルエイの従業員通用口、裏の搬入口のあたりにあるそうなので、そちらにいけば、迎えに来てくれるそうです。

固定電話が鳴る。

電話です。またかけます。

箕倉、携帯を切る。

電話に出る。

9 事務用固定電話で 保護者と

はい、泉丘小学校です。

お世話になっております。箕倉です。帰ってきました？

インターフォンがなる。無視をする。

どうされました。

え。あ。はい。確かに、学校にも連絡入っていますが。
うそ。

あの、私も、八時に。マルエイに。
いえ。

お母さんあのね。

でもね。…無事で。よかったじゃないですか。

インターフォンがなる。箕倉、無視をする。

ではまた、後ほど。気をしっかり持ってくださいね。失礼します。

箕倉、電話を切る。

すぐさま、インターフォンを取る。

あのさ、それどころじゃないんだよ。今度にしてくれないかな。

箕倉、インターフォンを切る。

気持ちを落ち着け、箕倉、携帯をかける。

10 教員用携帯電話で 教頭先生と

いま、片山君のお母さんから連絡がありました。

ええ、無事です。

帰宅はまだです。

あの、片山君もでした。

万引きで。

いまマルエイにいるそうです。

お母さんのところに警察から連絡があったそうで、
そういうことです。

他に、私のクラス、わかっているだけで、3名：いるそうです。
ほんとうに、申し訳ございません。

個人用携帯に通知のチャイム音。

箕倉、ラインを読む。愕然とする。

：いえ、私、もうちょっとしてからでもいいですか。
早くついても、どう過ごしていかわからないです。

インターフォンが鳴る。

箕倉、携帯を手に持ったまま、窓を見に行こうとしたところ、事務用固定電話が
鳴る。

続けざまに個人用携帯に通知のチャイム音。

事務用固定電話に向かおうとすると、インターフォン。

インターフォンを取る。

だからさ、忙しいんだよ！ちょっと位待てよ。

インターフォンを置く。

携帯を切っていないことに気が付き。

すみません！間違いです。
電話です。またかけます。

箕倉、固定電話を取る。

11 事務用固定電話で 警察と

泉丘小学校です。

はい、私です。先ほどの。箕倉と申します。
すみません、まだです。

個人用携帯を操作する。届いたメッセージを読む。

もちろん大丈夫です。とんでもないです。
承知しました。では八時半に、マルエイですね。
はい。

今ですか。
はい。私は、：大丈夫です。

個人用携帯に届いたメッセージに返事を書きはじめる。

12 事務用固定電話で 片山君と

：先生だよ。

：元気？

あ、いや、その。

どした。

なんか、話したいんじゃないの。

返事を書き終える。

片山君あのさ。

人間さ、生きていくうえで：なんというかな：そんなにたくさんハイチュウはいらないと
思うんだ：

いや、あの。そうでなくて。

そう、どうして片山君がハイチュウを盗ったのかを考えてて。

教えてくれないかな。

どうしてそんなことしたの！？

じゃなくて。

どうしてそんなことしたの？

ってことなんだけど。

言い方だけなんだけど。

大丈夫。

それも、大丈夫だから。

それはそれで、やってしまったこと、怖がらずに受け止めて。

ちゃんと反省したら、それでいいんだから。

反省って、ほんっと難しいよ。

ある先生の言葉を借りるなら、偉い人でもぜんっぜんできてないらしいよ。

先生だって、難しい。
でもね。片山くんならできる。そんな気がする。
だって、片山君だもん。

もう少ししたらそっち行くから。
ありがと：先生は大丈夫。
いいの。うん。

電話を切る。

ゆっくりとした動きで、携帯を手にして、かける。

13 教員用携帯電話で 教頭先生と

先ほどは失礼しました。
今、よろしいですか。

時間、8時半になりました。到着できないご両親がいるそう。
しようがないです。

なにか、学校から持っていくものとかありますか。
校長は。

私らだけいいんですかね。
はい。

あとですね、ほんっとどうでもいいことなんですが、ついさっき、妻からラインありました。
調停の申し立てをしてきたそうです。

離婚したいそうです。でも直接の話はしたくないって。

話し合いになんないんですって。
さあ。さっぱり。

後日、今日でした。

思ったより大丈夫じゃないですねえ。せめて。話し合いたい。です。
レポートどうしましょうか。

運動会の。

徒競走のことはまずいですよね。片山君の金メダルに触れることになりますから。

やっぱバンダンスですかね。

あと、DVDのラベルなんですが。

いま片山君の、メダル授与の瞬間の写真を使ってます。
はい。

そうですね。
ですよ。

いえ。

後日、直しておきます。

：まだ、時間ありますよ。
もう少し。

そうですか。

：いえ、わかりました。

また、後ほど。

箕倉電話を切る。

パソコンで、運動会の動画流す。

箕倉、しばし眺めるも、出かける準備をする。

窓の外を見る。と、インターフォンが鳴る。

14 インターフォンで 柳川元先生と

ほんとしつこいなあんた。

それで、世界がよくなるんでも思ってるんですか。

世界とかは、考えたことないですね。

日本くらいなら、ほんっとたまになら、ま考えないですね。

先生、あのね。30分だけです、時間でしたんですよ。

お話し、聞きますよ。

いえ。あと、私の話も、聞いていただけませんか。

私はね、それでも。

まだ自分が間違ってるとは思ってないんですよ。

箕倉、インターフォンを置き、出発の準備をして、出ていく。

出ていくときに、部屋の電気を消す。

いつの間にか、夕闇。

溶暗

上演にあたっての注意事項

(1) 上演にあたっては著作者の承諾を得てください。

(著作者) 南出謙吾

Mail minamidek@gmail.com

Twitter @minamidek

(2) 上演料の目安は、チケット売上の3%としております。

詳細はご相談ください。

例：3000円×300人＝90万×3%＝2万7千円

ただし、短編オムニバス公演等の場合は、上演作品の割合とします。

例：右事例で、3本だての1本としての場合は1／3で1%、9千円。